新編国歌大観

第五巻 歌合編
歌学書・物語・日記等収録歌編

索引

角川書店

新編国歌大観 第五巻

歌合編、歌学書・物語・日記等収録歌編　索引

昭和六十二年四月十日　初版発行
平成　五　年五月十日　再版発行

編　者　「新編国歌大観」編集委員会
発行者　角川春樹
発行所　株式会社角川書店
東京都千代田区富士見二―十三―三　郵便番号一〇二
振替東京二―一九五二〇八　電話　営業〇三―三八一七―八五二一　編集〇三―三三三三―一五一〇
印刷・製本所　凸版印刷株式会社

© Printed in Japan ISBN4-04-020152-3 C3592

落丁・乱丁本はご面倒でも小社角川ブック・サービス宛にお送りください。送料は小社負担でお取り替えいたします。

凡例

㈠この索引部は、『新編国歌大観』第五巻 歌合編、歌学書・物語・日記等収録歌編の歌集部に収めた各集並びに各作品（以下あわせて各集と呼ぶ）の和歌・連歌・歌謡・漢詩句（漢詩一編の全形および一句乃至は数句を抜き出した形のものとを含む）等の本文を、各句に分け、（後掲の漢詩の「字音索引」を例外として）五十音順に排列し、各集に与えた集番号・各集の略称、および各歌などに与えた歌番号等によって、それぞれの所在を指示するものである。

㈡この索引部で検索の対象としたのは、次のいずれかに該当するものである。

①歌集部の各集に独立した形で見えて、歌番号を与えられた和歌・連歌・歌謡・漢詩句。

②判詞・詞書・左注等の中に完全な形で引用されている和歌。

③歌合における判歌・判詩、および歌仙落書・続歌仙落書における評歌。

④解題中の和歌。

㈢和歌・連歌・歌謡の所在を指示するには次のような方法によった。

①各集中の歌番号を与えた和歌・連歌等については、まずその集番号と集略称を掲げ、次にその和歌・連歌等の歌番号を掲げた。

（例）いとそめかくる　28天徳合　六

②詞書・左注中の和歌については、集番号・集略称の次に、その詞書・左注を持つ和歌の番号を掲げ、その歌番号の下に「詞」「左」の文字を付した。

（例）あまたのはるを　249物語合　三三三　詞
　　ひろきちかひの　250風葉　四八五　左

③判歌・判詞中の和歌については次のような処置をとった。すなわち、集番号・集略称の次に、その判歌・判詞を持つ結番における後の歌の番号を掲げて、その下に「判」の文字を付した。また同様に、評歌については批評されている歌人の歌の最後の歌番号を掲げ、その下に「評」の文字を付した。

（例）そのくろかみの　247前摂合　三六六　判
　　きりのたえまに　271歌仙落　四七　評

④各集の解題中の和歌については、集番号・集略称の下に「解」の文字を付記した。なお解題に収録した順序に従って番号を与えられている歌は、「解」の文字の下にその番号をも記した。

（例）こひしとおもふに　21陽成二　解
　　ときはなりけり　119親子合　解　一

㈣和歌・連歌・歌謡の各句を掲出するに当たり、表記および排列に関してとった処置は次の通りである。

①和歌・連歌・歌謡の各句は、清濁を無視し、字音語を含めて平仮名歴史的仮名遣いによって統一した上、五十音順に排列した。歌集部で底本のままとした助動詞「ん」「けん」「らん」等は「む」「けむ」「らむ」等に統一した。なお句頭に、判読不能の□・〔　〕、空白の〔　〕がある場合は、五十音の後に置いた。

②歴史的仮名遣いを異にする二語を、掛詞として含む句については、両様の形で掲出した。

（例）おらまほしきは　197千五百　一六一〇
　　をらまほしきは　197千五百　一六一〇

③同一の句が六句以上ある場合は、その句の次に—記号を付して次の句を示し、次の句も六句以上ある場合は、更に=記号を付してその次の句を示した。

（例）ひとはいさ
　　—こころもしらす　276百人首　三五
　　みやこをは
　　—かすみとともに
　　=いてしかと　270後六々　四四

ただし、最終句が同一の場合は、前の句を掲出し、—記号を下に付した。

（例）しらかはのせき
　　あきかせそふく—　223時代不　一五〇

④本文に校異が付されている場合は、その異文の形をも掲出した。また、「むま」「うま」、「かみなつき」「かむなつき」のように歌集部で二通り以上の表記に分かれている語で句頭にくるものについては、必要に応じて参照見出しをも設けた。「おしね」「をしね」等のごとく歴史的仮名遣いが現在のところ一つにきまっていないものや、「入日」（いりひ・いるひ）のごとく該当箇所の本文が漢字で記されていて二通り以上のよみが考えられるものもこれに準じた。

㊄①漢詩句は字音索引（頭字の漢音による五十音順）を設け、和歌索引のあとに掲げた。

②字音索引での所在を示す方法は和歌索引と同様である。すなわち集番号・集略称・漢詩句の番号をもって示した。

（例）春径草青湖北岸　203元久合　三九
　　蛍火乱飛秋已近　373江談　六九

③判詩については、判歌と同様、集番号・集略称の次に、その判詩を持つ番えられた和歌のうち後の方の番号を掲げ、その歌番号の下に「判」の文字を付した。

（例）萩花開処秋庭興　197千五百　一一一九　判

㊅歌集部に収めた各集の集番号と略称とは次の通りである。

此为试读，需要完整PDF请访问：www.ertongbook.com

第五巻 歌合編、歌学書・物語・日記等収録歌編 略称一覧

民部卿家歌合　1民部合
寛平御時菊合　2寛平菊
是貞親王家歌合　3是貞合
寛平御時后宮歌合　4寛平后
寛平御時中宮歌合　5寛平中
亭子院女郎花合　6亭子女
宇多院歌合　7宇多合
左兵衛佐定文歌合　8定文合
本院左大臣家歌合　9本院合
亭子院歌合　10亭子合
陽成院歌合（延喜十二年夏）　11陽成合
陽成院歌合　延喜十三年九月　12陽成院
内裏菊合　延喜十三年　13内裏菊
亭子院殿上人歌合　14亭子殿
京極御息所歌合　15京極合
論春秋歌合　16論春秋
保明親王帯刀陣歌合　17保明合
醍醐御時菊合　18醍醐合
東院前栽合　19東院合
近江御息所歌合　20近江合
陽成院親王二人歌合　21陽成二
陽成院一親王姫君達歌合　22陽成一
内裏歌合　天暦九年　23天暦合
麗景殿女御歌合　24麗景合
宣耀殿女御瞿麦合　25宣耀合
坊城右大臣殿歌合　26坊城合
蔵人所歌合　天暦十一年　27蔵人合
内裏歌合　天徳四年　28天徳合
内裏歌合　応和二年　29応和合
河原院歌合　30河原合
宰相中将君達春秋歌合　31春秋合
源順馬名歌合　32馬名合
内裏前栽合　康保三年　33康保合
女四宮歌合　34女四合
円融院扇合　35円融扇
堀河中納言家歌合　36堀河合
一条大納言家歌合　37一条合
一条大納言家石名取歌合　38一条石
三条左大臣殿前栽歌合　39三条合
小野宮右衛門督君達歌合　40小野宮
謎歌合　41謎合
光昭少将家歌合　42光昭合
内裏歌合　寛和元年　43寛和元
内裏歌合　寛和二年　44寛和二
皇太后宮歌合　東三条院　45東三条
蔵人頭家歌合　永延二年七月七日　46蔵人頭
帯刀陣歌合　正暦四年　47帯刀合
花山院歌合　48花山合
春夜詠二首歌合　49春夜合
四季恋三首歌合　50四季恋
左大臣家歌合　長保五年　51左大合
前十五番歌合　52前十五
後十五番歌合　53後十五
東宮学士義忠歌合　54義忠合
上東門院菊合　55上東菊
賀陽院水閣歌合　56賀水閣
源大納言家歌合　長暦二年九月　57源大合
源大納言家歌合　長暦三年　58源長暦
斎宮貝合　59斎宮貝
弘徽殿女御歌合　長久二年　60弘徽合
源大納言家歌合　長久二年　61源長久
源大納言家歌合　62源歌合
六条斎院歌合　永承三年　63六永三
内裏歌合　永承四年　64永承合
六条斎院歌合　永承四年　65六永四
六条斎院歌合　永承五年二月　66六永五
前麗景殿女御歌合　67前麗景
六条斎院歌合（永承五年五月）　68六永五
祐子内親王家歌合　永承五年　69祐子合
六条斎院歌合　永承六年一月　70六永六
内裏根合　永承六年　71内裏根
関白殿蔵人所歌合　72関白合
越中守頼家歌合　73頼家合
左京大夫八条山庄障子絵合　74左京絵
播磨守兼房朝臣歌合　75兼房合
太宰大弐資通卿家歌合　76資通合
六条斎院歌合　天喜三年　77六天三
六条斎院歌合（天喜四年閏三月）　78六天四

或所歌合 天喜四年四月 79或所合
皇后宮春秋歌合 80皇春秋
六条右大臣家歌合 81六条合
六条斎院歌合(天喜四年五月) 82六天四
六条斎院歌合(天喜四年七月) 83六天四
六条斎院歌合(天喜五年五月) 84六天五
六条斎院歌合(天喜五年八月) 85六天五
六条斎院歌合(天喜五年九月) 86六天五
六条斎院歌合 秋 87六条秋
丹後守公基朝臣歌合 天喜六年 88公基天
無動寺和尚賢聖院歌合 89賢聖合
丹後守公基朝臣歌合 康平六年 90公基康
禖子内親王桜柳歌合 91桜柳合
禖子内親王家歌合 庚申 92禖庚申
禖子内親王家歌合 五月五日 93禖子五
皇后宮歌合 治暦二年 94皇后合
滝口本所歌合 95滝口合
禖子内親王家歌合 治暦二年 96禖治二
備中守定綱朝臣家歌合 97定綱合
禖子内親王家歌合 治暦四年 98禖治四
禖子内親王家歌合 夏 99禖子夏
西国受領歌合 100西国受
禖子内親王家歌合 延久二年 101禖延久
気多宮歌合 102気多合
或所紅葉歌合 103紅葉合
摂津守有綱家歌合 104有綱合
殿上歌合 承保二年 105殿上合
前右衛門佐経仲歌合 106経仲合
讃岐守顕季家歌合 107顕季合
内裏歌合 承暦二年 108承暦合
内裏後番歌合 承暦二年 109承暦後
禖子内親王家歌合 承暦二年 110禖承暦
庚申夜歌合 承暦三年 111庚申合
出雲守経仲歌合 112出雲合
多武峰往生院千世君歌合 113千世合
後三条院四宮侍所歌合 114侍所合
媞子内親王家歌合 115媞子合
若狭守通宗朝臣女子達歌合 116通宗合
四条宮扇歌合 117四条宮
左近権中将藤原宗通朝臣歌合 118宗通合
従二位親子歌合 119親子合
郁芳門院根合 120郁根合
高陽院七番歌合 121高陽合
権大納言家歌合 永長元年 122権大合
中宮権大夫家歌合 永長元年 123中宮合
左兵衛佐師時家歌合 124師時合
東塔東谷歌合 125東塔合
源宰相中将家和歌合 康和二年 126源宰合
備中守仲実朝臣女子根合 127仲実合
堀河院艶書合 128艶書合
散位源広綱朝臣歌合 長治元年五月 129広綱合
散位源広綱朝臣歌合 長治元年五月廿日 130広綱長
左近権中将俊忠朝臣家歌合 131俊忠合
俊頼朝臣女子達歌合 132俊頼合
山家五番歌合 133山家合
内大臣家歌合 永久三年十月 134内大永
内大臣家後度歌合 永久三年十月 135内大後
鳥羽殿北面歌合 136鳥羽合
六条宰相家歌合 137六宰合
雲居寺結縁経後宴歌合 138雲居合
新中将家歌合 139新中合
右兵衛督家歌合 140右兵合
内大臣家歌合 元永元年十月二日 141内大元
内大臣家歌合 元永元年十月十三日 142内大合
内大臣家歌合 元永二年 143内大二
内蔵頭長実白河家歌合 保安二年閏五月十三日 144長実合
内蔵頭長実家歌合 保安二年閏五月廿六日 145長実保
関白内大臣歌合 保安二年 146関白保
永縁奈良房歌合 147永縁合
摂政左大臣家歌合 大治元年 148摂政合
西宮歌合 149西宮合
南宮歌合 150南宮合
住吉歌合 大治三年 151住吉大
殿上蔵人歌合(大治五年) 152殿上大
相撲立詩歌合 153相撲立
中宮亮顕輔家歌合 154顕輔合
右衛門督家歌合 久安五年 155右衛合
太皇太后宮大進清輔朝臣家歌合

156 清輔合
中宮亮重家朝臣家歌合 157 重家合
太皇太后宮亮平経盛朝臣家歌合 158 経盛合
実国家歌合 159 実国合
住吉社歌合 嘉応二年 160 住吉嘉
建春門院北面歌合 161 建春合
広田社歌合 承安二年 162 広田合
三井寺新羅社歌合 163 新羅合
右大臣家歌合 安元元年 164 右大安
治承三十六人歌合 165 治承合
俊成三十六人歌合 166 俊成合
別雷社歌合 167 別雷合
廿二番歌合 治承二年 168 廿二番
右大臣家歌合 治承三年 169 右大治
三井寺山家歌合 170 三井寺
歌合 文治二年 171 文治合
御裳濯河歌合 172 御裳濯
宮河歌合 173 宮河合
若宮社歌合 建久二年三月 174 若宮合
六百番歌合 175 六百番
民部卿家歌合 建久六年 176 民部建
慈鎮和尚自歌合 177 慈鎮合
後京極殿御自歌合 建久九年 178 後京極
院当座歌合 正治二年九月 179 院当座
院当座歌合 正治二年十月 180 院正治
仙洞十人歌合 181 仙洞十
石清水若宮歌合 正治二年 182 石清正
三百六十番歌合 正治二年 183 三百六
老若五十首歌合 184 老若合
通親亭影供歌合 建仁元年三月 185 通親合
新宮撰歌合 建仁元年三月 186 新宮合
鳥羽殿影供歌合 建仁元年四月 187 鳥羽影
和歌所影供歌合 建仁元年八月 188 和影八
撰歌合 建仁元年八月十五日 189 撰歌合
和歌所影供歌合 建仁元年九月 190 和影九
石清水社歌合 建仁元年十二月 191 石清建
仙洞影供歌合 建仁二年五月 192 仙影合
水無瀬釣殿当座六首歌合 建仁二年六月 193 釣殿合
水無瀬恋十五首歌合 194 水無瀬
若宮撰歌合 建仁二年九月 195 若宮建
水無瀬桜宮十五番歌合 建仁二年九月 196 桜宮合
千五百番歌合 197 千五百
影供歌合 建仁三年六月 198 影建仁
八幡若宮撰歌合 建仁三年七月 199 八幡合
石清水若宮歌合 元久元年十月 200 石清元
北野宮歌合 元久元年十一月 201 北野合
春日社歌合 元久元年 202 春日合
元久詩歌合 203 元久合
卿相侍臣歌合 建永元年七月 204 卿相合
鴨御祖社歌合 建永二年 205 鴨社合
賀茂別雷社歌合 建永二年二月 206 別雷社
内裏詩歌合 建保元年二月 207 内裏詩
内裏歌合 建保元年七月 208 建保七
内裏歌合 建保元年閏九月 209 建保閏
内裏歌合 建保二年 210 内裏建
月卿雲客妬歌合 建保二年九月 211 妬合
院四十五番歌合 建保三年 212 四十五
内裏百番歌合 建保四年 213 建保合
右大臣家歌合 建保五年九月 214 右大合
冬題歌合 建保五年 215 冬題合
定家卿百番自歌合 216 定家合
家隆卿百番自歌合 217 家隆合
内裏百番歌合 承久元年 218 承久合
後鳥羽院自歌合 219 院自合
石清水若宮歌合 寛喜四年 220 石清水
光明峰寺摂政家歌合 221 光明峰
名所月歌合 貞永元年 222 名所月
時代不同歌合 223 時代不
遠島御歌合 224 遠島合
定家家隆両卿撰歌合 225 両卿撰
河合社歌合 寛元元年十一月 226 河合社
春日若宮社歌合 寛元四年十二月 227 春日若
院御歌合 宝治元年 228 宝治合
影供歌合 建長三年九月 229 影供建
百首歌合 建長八年 230 建百合
三十六人大歌合 弘長二年 231 大歌合
歌合 文永二年七月 232 文七合
歌合 文永二年八月十五夜 233 文八合
亀山殿五首歌合 文永二年九月 234 亀山合
新時代不同歌合 235 新時代
摂政家月十首歌合 236 月十首
仙洞五十番歌合 乾元二年 237 仙洞合
歌合 永仁五年当座 238 永仁合
永福門院百番自歌合 239 永福合

院六首歌合 康永二年 240院六首
光厳院三十六番歌合 貞和五年八月 241光厳合
年中行事歌合 242年中合
新玉津島社歌合 貞治六年三月 243新玉津
南朝五百番歌合 244南朝合
餅酒歌合 245餅酒合
内裏九十番歌合 246九十番
前摂政家歌合 嘉吉三年 247前摂合
和歌一字抄 248和一字
物語二百番歌合 249物語合
風葉和歌集 250風葉
秘蔵抄 251秘蔵抄
蔵玉集 252蔵玉集
紀師匠曲水宴和歌 253曲水宴
日本紀竟宴和歌 254紀竟宴
万寿元年高陽院行幸和歌 255行幸歌
嘉応元年宇治別業和歌 256別業歌
暮春白河尚歯会和歌 257尚歯
文治六年女御入内和歌 258文治女
三体和歌 259三体和
新古今竟宴和歌 260新古竟
最勝四天王院和歌 261最勝四
寛喜女御入内和歌 262寛喜女
続古今竟宴和歌 263続古竟
和歌体十種 264和十種
和歌十体 265和十体
三十人撰 266三十人
三十六人撰 267三十六
深窓秘抄 268深窓秘
九品和歌 269九品和
後六々撰 270後六々
歌仙落書 271歌仙落
中古六歌仙 272中古六
続歌仙落書 273続歌仙
秀歌大体 274秀歌大
百人秀歌 275百人秀
百人一首 276百人首
定家十体 277定十体
自讃歌 278自讃歌
未来記 279未来記
雨中吟 280雨中吟
歌経標式(真本) 281歌経標
倭歌作式 282倭歌作
和歌式 283和歌式
石見女式 284石見女
新撰髄脳 285新髄脳
能因歌枕(広本) 286能因歌
類聚証 287類聚証
難後拾遺抄 288難後拾
隆源口伝 289隆源口
新撰和歌髄脳 290和髄脳
俊頼髄脳 291俊頼髄
綺語抄 292綺語抄
和歌童蒙抄 293童蒙
奥儀抄 294奥儀
袋草紙 295袋草紙
和歌初学抄 296和歌初
万葉集時代難事 297万葉時
柿本人麻呂勘文 298人麻勘
袖中抄 299袖中抄
六百番陳状 300六陳状
古来風体抄 301古来風
和歌色葉 302歌色葉
無名抄 303無名抄
瑩玉集 304瑩玉集
後鳥羽天皇御口伝 305御口伝
西行上人談抄 306西行談
近代秀歌(遺送本・自筆本) 307近代秀
詠歌大概 308詠歌大
先達物語 309先達物
定家物語 310定家物
八雲御抄 311八雲
越部禅尼消息 312越部禅
簸河上 313簸河上
詠歌一体 314詠歌一
追加 315追加
夜の鶴 316夜の鶴
為兼卿和歌抄 317為兼抄
野守鏡 318野守鏡
和歌口伝 319和歌口
竹園抄 320竹園抄
代集 321代集
延慶両卿訴陳状 322延慶訴
歌苑連署事書 323歌苑連
和歌庭訓 324和歌庭
和歌用意条々 325和歌用
愚見抄 326愚見抄
愚秘抄 327愚秘抄
三五記 328三五記
桐火桶 329桐火桶
和歌肝要 330和歌肝
和歌大綱 331和歌大
悦目抄 332悦目抄
和歌無底抄 333和歌無
和歌口伝抄 334口伝抄
井蛙抄 335井蛙
愚問賢注 336愚問賢
梵灯庵袖下集 337梵灯庵
近来風体抄 338近来風
耕雲口伝 339耕雲口
二言抄 340二言抄

了俊一子伝　341了俊一
落書露顕　342落書露
正徹物語　343正徹語
東野州聞書　344東野州
心敬私語　345心敬私
兼載雑談　346兼載談
古事記　347古事記
日本書紀　348日本紀
続日本紀　349続日本
日本後紀　350日本後
続日本後紀　351続日後
日本三代実録　352三代実
風土記　353風土記
栄花物語　354栄花
大鏡　355大鏡
今鏡　356今鏡
水鏡　357水鏡
増鏡　358増鏡
保元物語　359保元
平治物語　360平治
平家物語（覚一本）　361平家覚
平家物語（延慶本）　362平家延
源平盛衰記　363盛衰記
承久記（慈光寺本）　364承久慈
承久記（古活字本）　365承久古
六代勝事記　366六代勝
太平記　367太平記
曾我物語（真名）　368曾我真
曾我物語（仮名）　369曾我仮
義経記　370義経記
日本霊異記　371霊異記
三宝絵　372三宝
江談抄　373江談
今昔物語集　374今昔
古本説話集　375古本説
宝物集　376宝物
発心集　377発心集
古事談　378古事談
続古事談　379続古事
宇治拾遺物語　380宇治
世継物語　381世継語
今物語　382今物語
十訓抄　383十訓
古今著聞集　384著聞
撰集抄　385撰集抄
西行物語（文明本）　386西行文
西行物語（伝阿仏尼筆本）　387西行阿
沙石集　388沙石
土左日記　389土左記
蜻蛉日記　390蜻蛉記
枕草子　391枕草子
紫式部日記　392紫日記
和泉式部日記　393和泉記
更級日記　394更級記
讃岐典侍日記　395讃岐記
高倉院厳島御幸記　396厳島記
高倉院昇霞記　397昇霞記
建春門院中納言日記　398建春記
源家長日記　399家長記
海道記　400海道記
東関紀行　401東関
うたたね　402うたた
弁内侍日記　403弁内侍
無名の記　404無名記
嵯峨の通ひ路　405嵯峨路
最上の河路　406最上路
都路の別れ　407都路
春の深山路　408深山路
十六夜日記　409十六夜
中務内侍日記　410中務記
とはずがたり　411とはず
徒然草　412徒然
竹むきが記　413竹むき
竹取物語　414竹取
伊勢物語　415伊勢語
大和物語　416大和
平中物語　417平中
多武峰少将物語　418多武峰
宇津保物語　419宇津保
落窪物語　420落窪
源氏物語　421源氏
夜の寝覚　422寝覚
浜松中納言物語　423浜松
狭衣物語　424狭衣
堤中納言物語　425堤物語
とりかへばや物語　426取替
住吉物語（藤井本）　427住吉藤
住吉物語（真銅本）　428住吉真
山路の露　429山路露
有明の別れ　430有明別
松浦宮物語　431松浦宮
浅茅が露　432浅茅露
風につれなき物語　433風物語
石清水物語　434石清語
言はで忍ぶ　435言はで
苔の衣　436苔衣
我が身にたどる姫君　437我身
しのびね物語　438忍音
兵部卿物語　439兵部卿
恋路ゆかしき大将　440恋路
小夜衣　441小夜衣
木幡の時雨　442木幡
唐物語　443唐物語
無名草子　444無名草

此为试读,需要完整PDF请访问: www.ertongbook.com

新編国歌大観　第五巻　歌合編、歌学書・物語・日記等収録歌編　和歌索引

あ

ああ　347古事記 九
ああしやこしや　347古事記 九
ああしやを　348日本紀 一〇
ああまりつつける　82六天四 五
あいきやうつきたれ　374今昔 一五三
あいなくも　197千五百 二五六
あいなくも　236月十首 四二 判
あえむとおもへは　197千五百 一〇八四
あえものにせむ　419宇津保 七七三
あかおほくにぬし　347古事記 五
あかおもはなくに　158経盛合 一三三 判
あかおもふいもを　292綺語抄 四一六
あかおもへるきみ　356今鏡 一五一
あかかふこまは　348日本紀 一二五
あかかふこまを　348日本紀 一二五
あかからは　22陽成一 一三
あかきいろなる　345心敬私 二二四
あかきつきかな　115媛子合 四
あかきなりけり　157重家合 八〇
あかきには　30河原合 一六
あかきはちすに　354栄花 四四九
あかきやま　368曾我真 二七
あかきよは　57源大合 二
あかきをはやみ　292綺語抄 六五一
あかきをはやみ　298人麻勘 六四
あかくそみゆる　122権大合 一五
あかくなりにし　419宇津保 四三一
あかくにほへる　295袋草紙 七七三
あかくみえなむ　34女四合 二五
あかくもみえす　34女四合 六 判
あかけれと　248和一字 八六九
あかけれは　17保明合 一〇
あかけれは　300六陳状 一一〇
あかこころし　348日本紀 三六
あかこひなくは　292綺語抄 九六
あかこまの　292綺語抄 六五二
あかこまの　348日本紀 一二八
あかさいて　363盛衰記 一七八
あかさらめや　248和一字 一三九
あかさしとおもふ　250風葉 一三五七
あかさしとおもふ　444無名草 六四
あかさはや　300六陳状 一五六
あかさはわれも　416大和 三三〇
あかさはわれも　417平中 九八
あかさまし　248和一字 六〇五
あかさまし　248和一字 六三五
あかさまし　248和一字 九二一
あかさらむ　197千五百 七九五
あかさりし
—あとやかふと　249物語合 一四八
—あとやかふと　424狭衣 一三三
—ありあけのつきの　236月十首 一〇六
—かすみのころも　197千五百 四一四
—きみかにほひを　399家長記 二
—くもゐのつきの　403弁内侍 四四
—このよならても　398建春記 一〇
—そのうつりかは　175六百番 一三四
—つきもさこそは　358増鏡 二〇
—つきもさこそは　384著聞 二〇五
—はなそめころも　244南朝合 一〇四
—はなにたとへて　158経盛合 六〇
—はなのかたみと　175六百番 一七〇
—はなのかたみと　244南朝合 二〇二
—はなのころもの　230建百合 七七一
—はなのなこりを　197千五百 四三六
—はるのなこりを　183三百六 一六三
—みやこのはなの　354栄花 五八一
—むかしかたりの　165治承合 二〇七
—やとのさくらを　394更級記 一〇
—わかすむかたの　409十六夜 二九
あかさりしかは　76資通合 一
あかさりしより　419宇津保 九九三
あかさるいもに　295袋草紙 八二七
あかさるいもを
—やまこしにおきて　248和一字 一〇三九
—やまこしにおきて　293童蒙 七
—やまこしにおきて　295袋草紙 六九〇
—やまこしにおきて　311八雲 一八四
—やまこしにおきて　335井蛙 一八三
—やまこしにおきて　335井蛙 二一四
あかさるきみに　293童蒙 四八六
あかしかた
—あきのなかはの　229影供建 三三四
—あきのもなかの　189撰歌合 三七
—いさをちこちも　261最勝四 一五六
—いろなきひとの　204卿相合 三〇
—いろなきひとの　277定十体 一〇六
—いろなきひとの　328三五記 四五
—いろなきひとの　329桐火桶 二〇三
—うらかせさひし　197千五百 一三五五
—うらちはれゆく　358増鏡 一三
—うらみぬそても　261最勝四 一五七
—かすみてかへる　184老若合 五四
—かたふくつきに　222名所月 五二
—かへるなみちや　230建百合 二七九
—くまなきなみの　320竹園抄 一〇
—くもをへたてて　261最勝四 一六〇
—こよひはつきも　222名所月 七
—しはしはくれぬ　246九十番 八七
—しほかせさむく　404無名記 一〇
—しほやくあまの　228宝治合 二二九
—せとのしほかせ　243新玉津 一五
—つきはなみちの　261最勝四 一五八
—なにおふうらに　222名所月 三九
—なみのおとにや　228宝治合 九〇
—なみよりをちに　231大歌合 一五三
—ねぬにあけぬと　187鳥羽影 三一
—ふねのむかしに　197千五百 二七〇五
—やまのはしらぬ　230建百合 四七八
—よをなかつきの　229影供建 二四四
あかしかたきを　393和泉記 一四三
あかしかぬらし　230建百合 二三二六
あかしかぬらむ　36堀河合 二一
あかしかぬらむ　160住吉嘉 八〇
あかしかぬらむ　184老若合 二三四
あかしかね　228宝治合 一八三
あかしかね　421源氏 二三三
あかしかねけむ　175六百番 七四四
あかしかねけり　111庚申合 三
あかしかねけり　197千五百 七六〇
あかしかねける　197千五百 二五七七
あかしかねたる　368曾我真 九二
あかしかねたる　396厳島記 五
あかしかねつつ
ひとりしぬれは—　332悦目抄 三二
ひとりねたれは—　332悦目抄 五
ふかきねさめを—　227春日若 二七
—まつむしのなく　17保明合 七
—まつむしのなく　385撰集抄 六九
わかひとりかも—　196桜宮合 二五
われひとりかも—　194水無瀬 七七
あかしかねつも
ひとりしぬれは—　264和十種 四
ひとりしぬれは—　266三十人 五
ひとりしぬれは—　267三十六 四
ひとりしぬれは—　298人麻勘 三八
ひとりしぬれは—　298人麻勘 四三
あかしかねつる　300六陳状 九六
あかしかねつる　15京極合 六三
あかしかねつる　124師時合 二九
あかしかねつる　235新時代 七五
あかしかねつる　376宝物 一九九
あかしかねつる　419宇津保 八〇三
あかしかねてや　231大歌合 一一五
あかしかねぬる　247前摂合 四二七
あかしかほなる　393和泉記 八五
あかしきぬむ　197千五百 七〇三
あかしくらせは　390蜻蛉記 二三八
あかしけむ　390蜻蛉記 五九
あかしけるかな　376宝物 三八五
あかしたはへし　294奥儀 三六五
あかしたはへを　293童蒙 一九二
あかしつつ　394更級記 六〇
あかしつるかな
—あきのつき　181仙洞十 五八
—あさきりに
‖しまかくれゆく　52前十五 二九
‖しまかくれゆく　251秘蔵抄 一
‖しまかくれゆく　266三十人 七
‖しまかくれゆく　267三十六 六
あかしかたきを—　393和泉記 一四三
—あきのよすから　428住吉真 四六
おきゐなからも—　419宇津保 五〇
こはきかたしき—　169右大治 五四
しほかせさむみ—　165治承合 三一五
しほかせさむみ—　271歌仙落 九〇
しほかせさむみ—　272中古六 二九
われさへねても—　64永承合 一九
あかしつるよを　169右大治 五一
あかしていかむ　299袖中抄 四三三
あかしてしかな　51左大合 一四
あかしてとほれ　347古事記 八七
あかしては　197千五百 二六三九 判
あかしては　393和泉記 七
あかしては　415伊勢語 三
あかしてゆかむ　293童蒙 六一五
あかしとそおもふ　258文治女 一〇四
あかしとは　229影供建 二五〇
あかしとみゆる　394更級記 八六
あかしのあきに　187鳥羽影 三五
あかしのうらそ　248和一字 五四三
あかしのうらに
—あさきりの　249物語合 二四一
—あさきりの　421源氏 二四五
—ありあけのつき　181仙洞十 五七
—いさりせしきみ　421源氏 五〇〇
—うつるつきかけ　261最勝四 一五九
—くもきえて　187鳥羽影 三四
—すむひとも　421源氏 四七七
—たひねせめ　361平家覚 九四
—たひねせめ　362平家延 二七
—たひねをそする　363盛衰記 三三五
—やくしほの　416大和 一一〇
あかしのうらの
—あきのつき　181仙洞十 五八
—あさきりに
‖しまかくれゆく　52前十五 二九
‖しまかくれゆく　251秘蔵抄 一
‖しまかくれゆく　266三十人 七
‖しまかくれゆく　267三十六 六

‖しまかくれゆく 268深窓秘 七五
‖しまかくれゆく 269九品和 二
‖しまかくれゆく 273続歌仙 一三三 評
‖しまかくれゆく 277定十体 一四三
‖しまかくれゆく 291俊頼髄 九九
‖しまかくれゆく 294奥儀 八八
‖しまかくれゆく 297万葉時 三三
‖しまかくれゆく 298人麻勘 四四
‖しまかくれゆく 299袖中抄 五二
‖しまかくれゆく 301古来風 二六九
‖しまかくれゆく 303無名抄 四六
‖しまかくれゆく 306西行談 三九
‖しまかくれゆく 314詠歌一 四三
‖しまかくれゆく 320竹園抄 一六
‖しまかくれゆく 328三五記 七九
‖しまかくれゆく 328三五記 三三
‖しまかくれゆく 335井蛙 一〇〇
‖しまかくれゆく 374今昔 一二八
‖しまかくれゆく 384著聞 一二三
—あまのいしふね 251秘蔵抄 四〇〇
—いそなとり 337梵灯庵 一〇三
—きりのまに 180院正治 一三
—つきかけに 404無名記 九
—つきなれと 362平家延 二一八
—つきなれと 363盛衰記 二三八
—なにそなくさむ 404無名記 七
—ならひにも 222名所月 一一
—はまちとり 122権大合 二〇
—ふゆのよに 142内大合 三
あかしのうらは 147永縁合 四〇〇
あかしのうらへ 157重家合 六八
あかしのうらも 182石清正 一四九
あかしのうらも 354栄花 三三
あかしのうらも 376宝物 二〇五
あかしのうらを 171文治合 五六
あかしのうらを 229影供建 三三九
あかしのおきの 182石清正 一七九
あかしのおきの 194水無瀬 九一
あかしのおきの 199八幡合 一七
あかしのおきを 258文治女 二二三

あかしのさとに 248和一字 六八九
あかしのさとの 337梵灯庵 三七
あかしのしほに 158経盛合 五一
あかしのせとに 271歌仙落 四三
あかしのせとに 272中古六 八六
あかしのせとの 183三百六 五二八
あかしのせとの 187鳥羽影 三三
あかしのせとを 271歌仙落 九四 評
あかしのつきの 188和影八 九〇
あかしのとなみ 293童蒙 二六三
あかしのとなみ 296和歌初 二四〇
あかしのとまて 271歌仙落 七四
あかしのとより 292綺語抄 一七七
—あきつしまみゆ 298人麻勘 五三
—いへのあたりみゆ 301古来風 一七一
—こきいてて 224遠島合 一三七
—みわたせは 222名所月 六
—やまとしまみゆ 298人麻勘 五三
—やまとしまみゆ 299袖中抄 六一九
あかしのなに 261最勝四 一五四
あかしのなみを 197千五百 二八四九
あかしのなをは 181仙洞十 六〇
あかしのの 291俊頼髄 三三
あかしのはまに 197千五百 一四四一
あかしのまつに 337梵灯庵 一〇四
あかしはてて 416大和 三三九
あかしはてて 417平中 九七
あかしもかねて 397昇霞記 二二八
あかしもここに 175六百番 四一六
あかしもすまも
—おのかうらう 296和歌初 五七
—おのかうらう 354栄花 三三
—おのかうらう 354栄花 二二四
—かすみして 167別雷合 三三
—かせやさむけき 165治承合 二七四
—けふみつるかな 404無名記 六
あかしもはてす 250風葉 一一四二 詞
あかしもはてぬ 250風葉 八六六
あかしやかねの 279未来記 二二

あかしより 404無名記 一一
あかしわつらふ 250風葉 二七一
あかしわふなる 99禊子夏 一五
あかしをかけて 162広田合 一一三
あかすあけぬる 250風葉 八八二
あかすあはれと 419宇津保 三八〇
あかすいくよか 236月十首 二四
あかすおもひし 258文治女 二〇三
あかすかくれし 354栄花 六三六
あかすかくれし 356今鏡 六
あかすかたらふ 231大歌合 一九一
あかすかな 126源宰合 三三
あかすかな 238永仁合 三三
あかすかな 248和一字 二八五
あかすかな 390蜻蛉記 二一九
あかすかもねむ 197千五百 二四〇〇
あかすきこゆる 46蔵人頭 二
あかすきゆらむ 142内大合 二四
あかすこころの 118宗通合 九
あかすころかな 47帯刀合 一一
あかすころかな 197千五百 四八二
あかすしきみを 21陽成二 三二
あかすして
—おいはてにける 248和一字 一〇三
—かくわかるるを 374今昔 一一〇
—きみをこひつる 4寛平后 一七〇
—けさのかへりち 4寛平后 一九一
—すきゆくあきを 12陽成院 三〇
—すきゆくはるの 4寛平后 三四
—すきゆくはるの 295袋草紙 五九六
—すきゆくはるの 311八雲 五三
—すきゆくはるを 10亭子合 三〇
—なかるるそての 362平家延 一四三
—わかるるきみか 361平家覚 六〇
—わかるるなみた 197千五百 二五一六
—わかるるなみた 197千五百 二五一七 判
—わかれしそては 282倭歌作 七
—わかれしはるを 230建百合 一三二
—わかれしひとを 8定文合 三四
—わかれしよひの 4寛平后 一七七

—わかれにしかは 14亭子殿 三
あかすすきても 224遠島合 三七
あかすそありける 118宗通合 一
あかすそはなの 13内裏菊 五
あかすたつぬる 248和一字 七八二
あかすちりにし 185通親合 一七
あかすちるとや 4寛平后 二五
あかすとききし 423浜松 七七
あかすとて 121高陽合 五九
あかすとて 166俊成合 一〇七
あかすとて 223時代不 一七七
あかすとも 250風葉 九九八
あかすとや 141内大元 三三
あかすとやなく 4寛平后 七三
あかすとやなく 197千五百 二五八一 判
あかすとやなく 250風葉 二八
あかすとやなく 287類聚証 一
あかすなほ 243新玉津 二九
あかすなり 197千五百 二二〇八
あかすなり 320竹園抄 五二
あかすには 124師時合 二六
あかすのみ 167別雷合 七二
あかすのみ 248和一字 一〇三二
あかすのみ 292綺語抄 一四五
あかすのみみる 354栄花 一三七
あかすみし 440恋路 六七
あかすみつつや 319和歌口 二三
あかすみて 419宇津保 三五二
あかすみなるる 262寛喜女 六八
あかすみゆるは 419宇津保 二三
あかすみる
—おもひをいとに 233文八合 一五五
—こころはかりに 236月十首 一一七
—こすゑのそらの 179院当座 二四
—さくらもいへは 403弁内侍 三三七
—なこりをふかく 182石清正 四〇
—はなのあたりは 250風葉 九六
—はなはかりたに 167別雷合 一二五
—ひとのこころに 171文治合 五三
—もみちはよりも 250風葉 一三三八

—をとめのそての 403弁内侍 一〇三
あかすみるかな 354栄花 三二一
あかすみるとも 291俊頼髄 五四
あかすみるとも 299袖中抄 八三五
あかすみるとも 332悦目抄 六
あかすもあるかな
—あきをふるねの— 29応和合 一九
いはかきしみつ— 294奥儀 二七
いはかきしみつ— 311八雲 二〇五
いはかきしみつ— 314詠歌一 五四
いはかきしみつ— 332悦目抄 八七
いはかきしみつ— 335井蛙 一〇
ここらのとしを— 35円融扇 四
—たまくしけ 116通宗合 五
ふるとしことに— 76資通合 一五
あかすものかは 250風葉 三九四
あかすものとは 393和泉記 一六
あかすやあると 69祐子合 六
あかすやいもと 292綺語抄 一九三
あかすやしつか 231大歌合 一四五
あかすよに 197千五百 二六七五
あかすよの 202春日合 三七
あかすよの 399家長記 二〇
あかすよのそら 218承久合 六〇
あかすよも 46蔵人頭 六
あかすよも 244南朝合 九一七
あかすよを 238永仁合 四八
あかすらむ 248和一字 六二二
あかすらむ 249物語合 七三
あかすらむ 424狭衣 五九
あかすわかるる 247前摂合 三三八 判
あかすわかるる 291俊頼髄 一五九
あかすわかるる 294奥儀 三三一
あかすわかれて 14亭子殿 八
あかすわひしき 419宇津保 三六八
あかせとも 250風葉 一一〇六
あかせとも 439兵部卿 六
あかせのきみは 347古事記 六二
あかせはいくよ 197千五百 二七九九
あかせむひろを 299袖中抄 九二五

あかせるしもの
あかせるそては　393 和泉記 一二〇
あかせるよはの　204 卿相合 三
あかたなこひに　431 松浦宮 五
あかたのゐとの　362 平家延 一八五
あかたのゐとの　41 謎合 三
あかたのゐとの　274 秀歌大 二八
あかたまの　301 古来風 三〇六
あかたまの　294 奥儀 六〇九
あかたまの　301 古来風 三
あかたまの　302 歌色葉 一六〇
あかたまの　328 三五記 二五八
あかたまの　348 日本紀 六
あかたまは　347 古事記 七
あかためし　242 年中合 一四
あかたよの　355 大鏡 五二
あかつきおきに　411 とはず 三四
あかつきおきの
—あかみつに　247 前摂合 五三三
—あさことに　141 内大元 四〇
—かすつもるらむ　244 南朝合 九〇四 判
—ききのしつくに　223 時代不 一八
—すみそめのそて　183 三百六 七〇六
—すみそめのそて　277 定十体 九一
—すみそめのそて　328 三五記 六九
—みになれて　244 南朝合 九〇三
—やまのゐのみつ　244 南朝合 九二〇
あかつきおきを　393 和泉記 三一
あかつきかけて
—いつるつき　189 撰歌合 五三
—うくひすの　279 未来記 五
—かよふあきかせ　213 建保合 六八
—こゑのきこゆる　28 天徳合 二七
—こゑのきこゆる　266 三十人 一一二
—こゑのきこゆる　267 三十六 一三三
—こゑのきこゆる　268 深窓秘 三三
—こゑのきこゆる　295 袋草紙 六〇五
—こゑのきこゆる　301 古来風 三五一
—こゑのきこゆる　311 八雲 六三
—しもやおくらむ　218 承久合 一四七
—しもやおくらむ　293 童蒙 八四
—しもやおくらむ　302 歌色葉 四四八
—たれをとふらむ　197 千五百 六九三
—つきいつるころ　336 愚問賢 一四
—なくこゑを　108 承暦合 一四
—なくこゑを　293 童蒙 九三
—なくしかは　171 文治合 一〇一
—なくなへに　183 三百六 三八
—なみそよすなる　235 新時代 一六五
—はるはきにけり　228 宝治合 三三
—ふくかせに　188 和影八 一〇
—をしかなくなり　151 住吉大 五
あかつきかたに　21 陽成二 三三
あかつきかたに　129 広綱合 二七
あかつきかたに　250 風葉 一〇〇四
あかつきかたの
—あさかけに　293 童蒙 二二
—あさかけに　415 伊勢語 一三五
—こからしに　218 承久合 二六
—しかのねは　177 慈鎮合 一七〇
—そらにみすらむ　233 文八合 一一九
—たきくちのこゑ　403 弁内侍 六〇
—わかれなりけり　166 俊成合 五三
—わかれなりけり　223 時代不 一一七
—わかれなりけり　277 定十体 五六
あかつきかたを　424 狭衣 一七八
あかつきかみの　295 袋草紙 六九三
あかつきかみむ　249 物語合 三二
あかつきかみむ　250 風葉 二四八
あかつきくたち　292 綺語抄 一二三
あかつきくたち　294 奥儀 五五七
あかつきくたち　302 歌色葉 二八三
あかつきことに　85 六天五 一七
あかつきことに　213 建保合 一九九
あかつきことに　330 和歌肝 一〇
あかつきことに　330 和歌肝 一一
あかつきことの　188 和影八 二一
あかつきことの　249 物語合 三六
あかつきことの　252 蔵玉集 一一四
あかつきさえて　247 前摂合 五五〇
あかつきさむく　261 最勝四 四三一

あかつきそうき　214 右大合 七
あかつきそうき　226 河合社 四六
あかつきそなき
あひみてかへる—　223 時代不 二五八
つゆをうらみぬ—　250 風葉 三〇〇
つゆをうらみぬ—　419 宇津保 二〇六
なみたかからぬ—　166 俊成合 七二
なみたかからぬ—　223 時代不 一八五
ねさめせられぬ—　250 風葉 一三九四
またいとかかる—　249 物語合 二三三 詞
またいとかかる—　422 寝覚 二
あかつきちかく　1 民部合 一六
あかつきちかく　249 物語合 一六九
あかつきちかく　319 和歌口 二三三
あかつきちかく　421 源氏 四七八
あかつきつきに　292 綺語抄 一九
あかつきつゆに
—いもかそて　156 清輔合 三九
—おきぬれて　197 千五百 二四九九 判
—おきぬれて　249 物語合 八〇
—おきわかれ　424 狭衣 一〇一
—そほちつつ　436 苔衣 一五
—ぬれかゆくへき　431 松浦宮 五
—わかいやとの　197 千五百 二六四三 判
—わかいやとの　274 秀歌大 五七
—わかいやとの　292 綺語抄 七〇九
—わかいやとの　329 桐火桶 三六
あかつきつゆの　188 和影八 三
あかつきつゆの　197 千五百 二六四三
あかつきつゆの　234 亀山合 二五
あかつきつゆや　197 千五百 一三五六
あかつきと　212 四十五 六一
あかつきと　218 承久合 七三
あかつきと　277 定十体 三三
あかつきと　292 綺語抄 五八〇
あかつきと　293 童蒙 七八九
あかつきとても　218 承久合 六四
あかつきとほく　273 続歌仙 五三
あかつきとほく　319 和歌口 三三一
あかつきとほく　335 井蛙 五三二

あかつきとほく　384 著聞 二〇九
あかつきに
—あはれをそへて　230 建百合 一〇四〇
—あらぬわかれも　175 六百番 八五一
—うちなきそふる　21 陽成二 二一
—かへりしひとの　164 右大安 五九
—このゆふくれに　397 昇霞記 二二八
—しのひしひとを　164 右大安 五三
—なりやしぬらむ　149 西宮合 九
—まくらのつゆを　229 影供建 四〇
—まつにほふなり　248 和一字 一七八
—みつるゆめこそ　376 宝物 五一八
—ゆふつけとりの　197 千五百 二七一七
—よはなりにけり　289 隆源口 一九
—よはなりにけり　292 綺語抄 一三三
あかつきの
—あきかせはかり　247 前摂合 四〇一
—あらしにたくふ　172 御裳濯 六一
—あられのおとの　340 二言抄 五一
—おきうかりしに　14 亭子殿 二四
—かかるわかれに　250 風葉 八九六
—かかるわかれに　423 浜松 一三
—かせにわかるる　178 後京極 一三
—かねきくまての　244 南朝合 一九一
—かねつくひとも　86 六天五 三
—かねにはるの　244 南朝合 一九二 判
—かねのおとこそ　197 千五百 二六二九 判
—かねのおとこそ　427 住吉藤 九
—かねのおとこそ　428 住吉真 四三
—かねのこゑこそ　295 袋草紙 一七一
—かねよりもけに　403 弁内侍 一五六
—かねをはよひに　376 宝物 三三五
—きぬきぬやまの　230 建百合 九六三
—こゑをはきかて　419 宇津保 六六九
—しきたつまても　197 千五百 二五一七
—しきたつまても　335 井蛙 二八八
—しきのはねかき
＝それよりも　244 南朝合 四五三
＝ももはかき　197 千五百 二四七五 判
＝ももはかき　197 千五百 二五八五 判

＝ももはかき　294 奥儀 五四〇
＝ももはかき　294 奥儀 五四一
＝ももはかき　296 和歌初 一〇六
＝ももはかき　299 袖中抄 八八一
＝ももはかき　299 袖中抄 八八二
＝ももはかき　299 袖中抄 八八四
＝ももはかき　302 歌色葉 二七二
—しくれのおとに　197 千五百 一八四三
—しくれのおとに　197 千五百 一九一七
—しちのはしかき　197 千五百 二五八五 判
—しちのはしかき　294 奥儀 五四二
—しちのはしかき　299 袖中抄 八八〇
—しちのはしかき　299 袖中抄 八八三
—しちのはしかき　302 歌色葉 二七三
—しもうちはらひ　249 物語合 三九一
—しもうちはらひ　250 風葉 三九一
—しもうちはらひ　421 源氏 六七七
—しもにたつなる　230 建百合 一〇七〇
—しるしとおもはむ　272 中古六 二二三
—そてのわかれに　244 南朝合 七七六 判
—そらのけしきも　31 春秋合 六
—たれときほしも　251 秘蔵抄 一二三
—つきとかねとに　344 東野州 九四
—つゆのおくにも　188 和影八 一三
—つゆのそのなし　431 松浦宮 六
—つゆのみふかき　175 六百番 七八八
—つゆはまくらに　223 時代不 三二九
—つゆもまくらの　199 八幡合 五
—つゆもろともに　432 浅茅露 四
—つゆよりのちに　229 影供建 一二五
—とこはくさはの　197 千五百 二四六七
—とりとともにや　21 陽成二 二〇
—とりのねたしや　197 千五百 二七一八 判
—ならましかは　230 建百合 三一四
—なみたやせめて　175 六百番 七九〇
—なみたやそらに　177 慈鎮合 八二
—ねさめならては　179 院当座 四二
—ねさめのみみに　416 大和 一八九
—ねさめはおいの　343 正徹語 五〇
—ねさめもゆめも　271 歌仙落 一二二

あかつきの

―はねかくしきの 85六天五 一八
―まくらにすくる 212四十五 六八
―むらくもあやし 188和影八 一三
―めさましくさと 311八雲 一一四
―やこゑのとりも 250風葉 八八五
―やこゑのとりも 432浅茅露 一三
―ゆふつけとりそ 273続歌仙 八一 評
―ゆふつけとりや 212四十五 六六
―ゆめをたのみて 428住吉真 一〇一
―ゆめをはさそふ 244南朝合 五二四
―わかるることに 423浜松 一一一
―わかれにおつる 250風葉 八九四
―わかれのとこは 21陽成二 三五
―わかれのみこそ 197千五百 二六二九
―わかれのみちは 21陽成二 二五
―わかれのみちは 21陽成二 三〇
―わかれはいつも 249物語合 七七
―わかれはいつも 250風葉 一二二
―わかれはいつも 421源氏 一三五
―わかれはいつも 444無名草 三四
―わかれはけにそ 436苔衣 一四
―わかれはをしき 250風葉 八九八
―わかれはをしの 21陽成二 三六
―わかれもしらて 244南朝合 七七六
―わかれをしらぬ 435言はで 一四一
あかつきのあめ 175六百番 九四二
あかつきのあめ 175六百番 九四四
あかつきのあめ 197千五百 二九五九 判
あかつきのあめ 239永福合 一七五
あかつきのかけ 197千五百 六三九
あかつきのかせ 188和影八 一
あかつきのかね 178後京極 七
あかつきのかね 212四十五 五七
あかつきのかね 247前摂合 三九一
あかつきのかね 247前摂合 四三五
あかつきのこゑ 440恋路 四八
あかていくのの― 192仙影合 二三
あらいそなみの― 358増鏡 三三
あらいそなみの― 365承久古 一三

あかつきのこゑ

うらさひしきは― 150南宮合 一一
うらみてかへる― 211妬合 三六
おなしちとりの― 211妬合 三六 判
かよふちとりの― 216定家合 八九
くもちにまよふ― 192仙影合 二
くもにはなるる― 187鳥羽影 一一
なくなるたつの― 293童蒙 二七〇
なみにしをるる― 197千五百 一八一八
まつひとしるや― 187鳥羽影 一二
みもすそかはの― 181仙洞十 二
ゆふつけとりの― 184老若合 一五五
あかつきのしも 197千五百 二九二〇
あかつきのしも 197千五百 二九二一 判
あかつきのそて 197千五百 二九四七
あかつきのそて 335井蛙 二八二
あかつきのそら 429山路露 七
あはれうちそふ― 197千五百 一〇五六
いくよのやとの― 197千五百 二九一九
いろやあらまし― 197千五百 二七一〇 判
うらみてかへる― 261最勝四 三三〇
おもひいれつる― 197千五百 二七一〇
かせあきにふく― 344東野州 一三四
きえてわひしき― 249物語合 二三
きえてわひしき― 422寝覚 三
きみかこぬよの― 194水無瀬 四二
こころまとふか― 258文治女 一〇二
しきたつのへの― 175六百番 四〇〇
しくれになりぬ― 177慈鎮合 二〇三
しくれになりぬ― 183三百六 四五二
そもしりしらす― 197千五百 二九一九 判
つきにたちそふ― 229影供建 三八四
つきにはかたれ― 250風葉 一二八六
なくねかなしき― 261最勝四 一一三
なみたこととふ― 411とはず 一二六
ならひそめぬる― 441小夜衣 二九
ねぬよのはての― 178後京極 八二
またありあけの― 202春日合 四三
やかてつゆおく― 188和影八 二三
あかつきのつき 250風葉 五四五

あかつきのつゆ

あかつきのつゆ 197千五百 一一七三
あかつきのつゆ 197千五百 一五六六
あかつきのゆめ 210内裏建 六一
あかつきのゆめ 183三百六 四六六
あかつきのゆめ 197千五百 二九五八
あかつきのゆめ 273続歌仙 九〇
あかつきのゆめ 399家長記 一七一
あかつきは
―いけるものかは 376宝物 二三九
―いつもかくやは 435言はで 一五
―うつりかたにも 164右大安 五四
―うらのまつかせ 179院当座 四〇
―かはせのたつは 293童蒙 一三七
―かはせのたつは 299袖中抄 七四〇
―くれまつむしの 435言はで 二五三
―こころもゆかぬ 21陽成二 三九
―そてのみぬれし 250風葉 一三九三
―そらのけしきも 212四十五 五六
―ちへのにしきを 21陽成二 二六
―ちへのにしきを 295袋草紙 八三四
―つらきならひの 228宝治合 二〇五
―とりのねともに 441小夜衣 一四
―なくゆふつけの 416大和 一八八
―なみたやつゆに 188和影八 二三
―ひとりねさめに 197千五百 二八〇七
―ひとりねさめの 421源氏 二二〇
―みつもなかれて 419宇津保 九九八
―よものくさきに 197千五百 二七五六
―をささもしろく 130広綱長 一九
あかつきはかり
―うきものと 234亀山合 八〇
―うきものはなし 166俊成合 五四
―うきものはなし 223時代不 一一九
―うきものはなし 275百人秀 二四
―うきものはなし 276百人首 三〇
―うきものはなし 277定十体 六
―うきものはなし 294奥儀 五一三
―うきものはなし 306西行談 二〇
―うきものはなし 307近代秀 八六
―うきものはなし 308詠歌大 九三

あかつきはかり

―うきものはなし 320竹園抄 四六
―うきものはなし 320竹園抄 六四
―うきものはなし 328三五記 三
―うきものはなし 384著聞 二〇七
―かたみなれとは 186新宮合 七一
あかつきふかく 218承久合 一一六
あかつきふかく 226河合社 二五
あかつきふかく 279未来記 三六
あかつきまたぬ 440恋路 一六
あかつきまての 411とはず 六九
あかつきまての 411とはず 一三〇
あかつきまては 244南朝合 七二八 判
あかつきも 197千五百 二五二一
あかつきも 216定家合 一三三
あかつきも 244南朝合 八一〇
あかつきも 250風葉 八八〇
あかつきも 419宇津保 二九八
あかつきもかな 164右大安 四三
あかつきもかな 218承久合 六五
あかつきもかな 218承久合 六九
あかつきもかな 228宝治合 一九〇
あかつきもかな 413竹むき 三四
あかつきもなし 213建保合 四九
あかつきもなし 231大歌合 二五
あかつきや 149西宮合 一〇
あかつきや 212四十五 六七
あかつきや 248和一字 二三六
あかつきやまつ 244南朝合 九一〇 判
あかつきやまの 292綺語抄 一七
あかつきやみの 248和一字 一〇四一
あかつきよりも 211妬合 二三 判
あかつきを
―えそしらさりし 250風葉 九一〇
―こよひのつきに 384著聞 一八二
―しらするとりの 249物語合 二八八
―しらするとりの 250風葉 八八三
―たましくにはに 437我身 一六〇
―なにまちけむ 394更級記 二六
―なにゆゑとりの 244南朝合 九〇九
―やかてまことの 175六百番 七四六

あかつきをたに

あかつきをたに 29応和合 一〇
あかてあけぬる 433風物語 九
あかてあけゆく 176民部建 一〇七
あかていくのの 192仙影合 二三
あかていてにし 194水無瀬 九二
あかていらむ 236月十首 一六 判
あかていりし 176民部建 一三六
あかていりにし 376宝物 二四
あかていりにし 384著聞 一八二
あかていりぬる 143内大二 四四 判
あかていりぬる 177慈鎮合 二〇一
あかている 197千五百 一四一八
あかているよの 157重家合 八二
あかてかへりぬ 302歌色葉 四二一
あかてくれぬる 248和一字 解 一九
あかてこそ
―おもはぬなかは 314詠歌一 六〇
―おもはむなかは
＝はなれなめ 197千五百 二五二一 判
＝はなれなめ 291俊頼髄 一四三
＝はなれなめ 293童蒙 三五三
＝はなれなめ 335井蛙 一一六
＝はなれなめ 335井蛙 一八七
＝はなれなめ 336愚問賢 二
あかてことしも 182石清正 二八
あかてこのよを 376宝物 五〇二
あかてすきなむ 435言はで 八九
あかてすきぬる 108承暦合 一三
あかてすきぬる 119親子合 一二
あかてすきぬる 197千五百 七六五
あかてすきぬる 293童蒙 九二
あかてすきぬる 301古来風 四九七
あかてそすくる 69祐子合 二三
あかてちる 247前摂合 七一
あかてちる 425堤物語 四
あかてなほまつ 157重家合 三八
あかてなれぬる 233文八合 一三五
あかてのみ
―あふせたえにし 436苔衣 九三
―いりぬるつきを 51左大合 六

此为试读，需要完整PDF请访问： www.ertongbook.com